



校長挨拶

令和5年度、鹿本学園は創立10周年を迎えました。鹿本学園は、平成26年4月に肢体不自由教育部門(小学部・中学部・高等部)と知的障害教育部門(小学部・中学部)を併置する特別支援学校として開設しました。

児童・生徒が将来、地域社会の一員として主体的に社会参加し、自立して生涯にわたり心豊かに生きていく共生社会を実現することは、これからも変わらない本校の「使命」です。

一方、社会状況の変化は急激に進み、学校も新たな局面を迎えています。学校も変わることをおそれずチャレンジする姿勢が必要と考えます。同時に、これまで以上に本校の児童・生徒が、多くの人と切れ目なく「つながる」ことができるようになること、そして、障害の有無にかかわらず、人と人がしっかりと「つながる」ことが、共生社会の実現へ続く道であると考えます。

校訓「向学虹輝(こうがくこうき)」に込められた想い。それは、輝かしい児童・生徒一人一人の未来に向かって、日々の学習を誠実に積み重ね、児童・生徒が学校生活を心から楽しめるよう学校スタッフ一同進めてまいります。

今後とも、児童・生徒、保護者、地域や関係機関の皆様と共に歩んでいきたいと考えます。よろしく御支援・御協力のほどよろしくお願いいたします。

東京都立鹿本学園 校長 堀江 浩子